

放送ストリーミング情報掲載

放送ストリーミング情報【2024No.348】(HP 掲載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：フランツ・シューベルト

曲名：弦楽四重奏曲ハ短調 D 703「四重奏断章」

演奏：ベルリンフィル団員

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/55073>

2024年4月14日ベルリンフィル小ホールでの演奏で7月14日公開です。



「シューベルト・マラソン」第2部

シューベルトの室内楽は独自の世界感を持っています。この「シューベルト・マラソン」シリーズでは、ベルリンフィルのメンバーによるアンサンブルが、シューベルトの精神の音楽的風景を探求します。第2回の今回は、シューベルトが「偉大な交響曲への道を開く」ことを望んだ2つの弦楽四重奏曲を紹介します。特に《死と乙女》は、「四重奏断章」とも共通する激動の雰囲気を持つ作品です。

演奏曲の詳細は次のとおりです。

フランツ・シューベルト 弦楽四重奏曲ハ短調 D 703「四重奏断章」

ノア・ベンディックス＝バルグリー(ヴァイオリン)

伊藤真麗音(マレーネ)(ヴァイオリン)

清水直子(ヴィオラ)

ルートヴィヒ・クヴァント(チェロ)

フランツ・シューベルト 弦楽四重奏第13番イ短調 D 804《ロザムンデ》

ヨハンナ・ピクルメア(ヴァイオリン)

アンジェロ・デ・レオ(ヴァイオリン)

トビアス・ライフランド(ヴィオラ)

ウラジーミル・シンケヴィッチ(チェロ)

フランツ・シューベルト 弦楽四重奏曲第14番ニ短調 D 810《死と乙女》

ベルリン・フィルハーモニー弦楽四重奏団

ドリアン・ジョジ(ヴァイオリン)

ヘレナ・圓・ベルク(ヴァイオリン)

清水直子(ヴィオラ)

クリストフ・ヘーシュ(チェロ)

前回に引き続き、「シューベルト・マラソン」と題したシューベルトの室内楽の作品を集中的に演奏する企画です。

弦楽四重奏曲ハ短調「四重奏断章」は、初めて聴く曲で、速いパッセージのもの悲しい緊張感のある小品です。

弦楽四重奏第13番《ロザムンデ》は、お馴染みの曲で、切ない抒情性を湛えた曲です。

弦楽四重奏曲第14番《死と乙女》は、これもお馴染みの曲で、慟哭するような暗い表情が続きますが、一転安らぎの表情も見えます。

アースアキュライザーなどの投入により、個々の楽器の質感が明瞭になっています。特に《死と乙女》の表現が鮮明に聴き取れます。

演奏はベルリンフィル団員で、常設の弦楽四重奏団ではありませんが、いずれも練達の演奏者であり、同じ団員ですから息もぴったり合っています。



以上